

れいわ ねんどぶんきょうくしょうがいしゃちいきじりつしえんきょうぎかい  
令和6年度文京区障害者地域自立支援協議会  
だい かいしょうかいとうじしゃぶかい しだい  
第2回障害当事者部会 次第

れいわ ねん がつ にち ごぜん し ごぜん し  
令和6年10月18日(金) 午前10時から午前12時  
ぶんきょう かい しょうがいしゃかいかん  
文京シビックセンター3階 障害者会館C

1 かいあいあいさつ ぶんきょうくしょうがいふくしか ながおかちょう  
開会挨拶 文京区障害福祉課 永尾課長より

2 ぎだい  
議題

(1) ぼうさいたいけん さいがい そな しりょうだい ごう だい ごう  
防災体験と災害への備えについて 【資料第1号、第2号】

(2) しょうがいしゃ じ けいかく じっせきひょうか しりょうだい ごう だい ごう  
障害者・児計画実績評価について 【資料第3号、第4号】

3 その他  
ぜんたいかい  
・全体会について

はいふしりょう  
【配布資料】

しりょうだい ごう ぼうさいたいけん さいがい そな  
資料第1号 防災体験と災害への備えについて

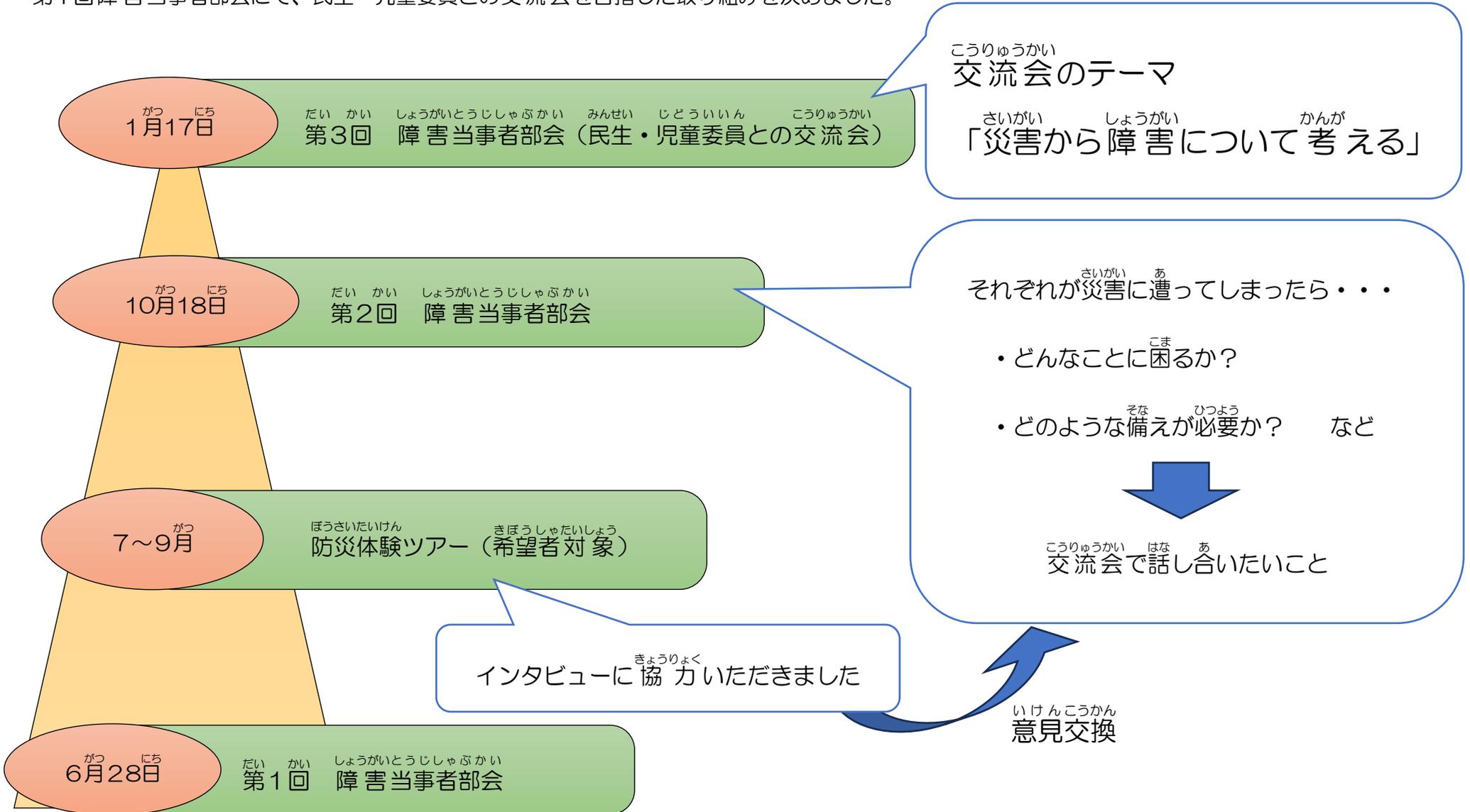
しりょうだい ごう ぼうさいたいけん けっか  
資料第2号 防災体験インタビュー結果

しりょうだい ごう しょうがいしゃ じ けいかく ひょうか  
資料第3号 障害者・児計画の評価について

しりょうだい ごう いけんきにゆう  
資料第4号 意見記入シート

ぼうさいたいけん さいがい そな  
防災体験と災害への備えについて

だい かいしょうがいとうじしゃぶかい  
第1回 障害当事者部会にて、  
みんせい じどういじん こうりゅうかい めざ と くみ き  
民生・児童委員との交流会を目指した取り組みを決めました。



いけぶくろぼうさいかんたいけん ないよう  
池袋防災館体験ツアーの内容

【7/25 の体験内容】 ① ぼうさいどうがしちよう ② じしんたいけん ③ けむりたいけん ④ しょうかたいけん  
防災動画視聴 地震体験 煙体験 消火体験

【9/20 の体験内容】 ① きゅうきゅうたいけん ② じしんたいけん ③ けむりたいけん ④ しょうかたいけん  
救急体験 地震体験 煙体験 消火体験

ぼうさいたいけん さんかしゃ しゅうりょうご さんか かた こべつ おこな  
防災体験ツアー参加者へはツアー終了後に、参加していない方には個別にインタビューを行いました。

インタビューの内容

- ① ぼうさいたいけん さんかしゃ ぼうさいかん りよう とお きづ かんそう おし  
（防災体験ツアー参加者のみ）防災館の利用を通して気付いたことや感想を教えてください。
- ② じっさい さいがい あ ことま おも  
実際に災害に遭ったら、どんなことに困ると思いますか。
  - (1) じしん そうぐう  
地震に遭遇したら・・・
  - (2) かさい そうぐう  
火災に遭遇したら・・・
- ③ きゅうきゅうたいけん さんかしゃ きゅうきゅうたいけん かんそう おし  
（救急体験の参加者のみ）救急体験の感想を教えてください。
- ④ こんご さいがい たい そな おも なに  
今後、災害に対して備えたいと思ったことは何かありますか。

ぼうさいたいけん けっか  
防災体験インタビュー結果

① 防災館の利用を通して気付いたことや感想を教えてください。

たいけん いいん めい  
【体験した委員：4名】

A：体験をしてよかった。体験の感じ方は見えていないことで異なる体験になっている点があった。例えば、消火器体験では実際の火があるわけでない為、火の方向がわからない。もしも火の映像に熱源があれば見えなくても方向がわかる。

B：体験して判ったこともあったので、何度か体験してみたいと思った。

C：初めて防災館に行ったが、説明がとても分かりやすく良かった。足が悪いが、スロープを案内してもらったため、配慮されていると感じた。1回だけでなく、何度も体験出来ればいざという時の心構えができ、行動しやすくなると思った。

D：煙体験では姿勢を低くする必要があり。地震体験は揺れるので、車椅子の人が体験するにはバランスが崩れて難しいと思った。階段ではなく、エレベーターを案内してくれたのは良かった。スマートフォンが繋がらなくなったり、充電ができなくなったりするという説明もあった。

② 実際に災害に遭ったら、どんなことに困ると思いますか。

じしん ばあい  
【地震の場合】

A：見えないことでの不安は、地震の揺れの後にある。避難先まで一人で行けるか不安がある。

B：揺れを体験して怖いと感じた。パニックになるかもしれない。

C：一人暮らしのため、一人の時に地震が起きたら不安。どう行動して良いのかわからなくなってしまうと思う。防災体験を何度かしておけば、行動しやすくなると思う。

D：外にいる時に遭ったら、瓦礫でどこを歩いて避難したら安全なのか判らない。高い建物の中にいたら、バランスが取れず逃げられないと思った。普段はエレベーターで移動している為、階段での避難は難しいと思った。

E：慌てないように冷静に行動できるか、訓練の時のように身体が動くのか心配。

ひころ じゅんび もの てちょうい くすり くすりてちょう そとば いんかん など も  
 日頃から準備している物（手帳類・薬・お薬手帳・外履き・印鑑・エコバック等）を持  
 ち出せるのか。

F：自宅（5階）で被災した場合、建物の廊下が崩れる可能性がある。そうすると4階まで  
 梯子で降り、そこから一度ベランダに移動して階段で降りなければならない。梯子は  
 中途半端な位置で途切れていて着地するために飛び降りるような動作を取る必要がある。  
 加えて、ベランダから階段へ移動する際はベランダの柵を越えなければならない。障  
 害特性上それらの動作に自信がなく、きちんと避難できるか不安がある。

【火災の場合】

A：どこがどうなっているかわかっている家の中ならばよいが、屋外などでは見えないと避難  
 ルートもわからない。避難する人についていけなければ、避難することができない。

B：消火器体験をしたので、実際に遭遇したら消火活動をしたと思った。タオルを用意して  
 いたので煙を予防することができた。

C：消火器も、火が大きくなると役に立たないし、煙の中では周りが見えず怖いし逃げるのが  
 大変。だから、火事が起きたら一目散に逃げるのが良いと思った。

D：台所で調理中など、自分の近くで火事が起きたら慌ててしまうと思った。消火しよう  
 とした時に、ホースを火に向ける前にレバーを握ってしまったので、本番の時は困ると  
 思った。

E：パニック障害があるので、慌てずに冷静に動けるか、他の人がパニックになってしまうと  
 自分もパニックを起こすかもしれないと不安がある。煙は怖いので、ハンカチがなくても  
 洋服の袖で覆い、低い姿勢で避難したい。

F：普段から消火器の場所を確認しておくことは大切だと思うが、火事が起きたらまずは逃げ  
 るしかないと思う。

③ 救急体験の感想を教えてください。【体験した委員：3名】

A：定期的にAEDを使う訓練をしていないと忘れてしまう。吐き出しの時に動くことができるか  
 心配です。

B：心臓マッサージやAEDが必要な場面に遭遇したら、AEDを使って人を助けたい。

C：通所先でもAED体験をしたことはあるが、何度かやらないと覚えられないなと感じた。

④ 今後、災害に対して備えたいと思ったことは何かありますか。

A: まだ家の地震対策で家具固定ができていないので、この機会に行っておきたいと思った。災害への備えを考えると当たっては見えないことで特別に必要なことは思い当たらない。

B: 家具の観音扉が開いてしまうと危ないと思った。グループホームの施設長と環境を見直す機会にしたい。

C: 水や食料等の備蓄を全く用意してないので、用意した方が良かったと思った。また、家具の固定をする、崩れそうな物から離れて寝ることも大事だと思う。また、逃げる時に邪魔にならないように部屋を片付けておくことも大事。以前は物が沢山あって足の踏み場が無かったが、今はヘルパーさんと片付けて大分快適になったので良かったと思う。何度も体験することでいざという時に動けるようになると思うので、防災体験ツアーはまた行ってみたい。

D: 災害の時に使えるトイレはどこにあるのか、避難所の場所を地図で見て確認したい。車イスの人が避難するのは大変だと思ったので、煙を吸わないようにタオルを顔に巻く方法を伝えたい。スマホの充電が切れた時に、今はモバイルバッテリーが一つしかない。手回し充電だと大変だと思う。どうしたらいいか、方法を考えておきたい。

E: 冷静に落ち着いて行動すること、慌てず状況を見極めることができるように、訓練を繰り返し行っておくことが必要。スマホ決済を利用しているが、携帯が使えない場合もあるので現金を持ち歩くようにしている。声が出せなくなった時のために笛を用意している。いざという時は周囲に協力を求めたり、定期的に防災について振り返りをしたりして意識することが大事だと思う。

F: 文京区の見守り支援には登録している。水や食べ物などの防災グッズも一通り揃えている。規定の避難場所より別の避難所の方が自宅から近いので、そちらに避難したいと考えている。自宅の耐震対策（筆筒の上部に突っ張り棒を付ける等）が不十分なので今から備えておきたい。

## 障害者・児計画の評価について

### ▶ 「文の京」ハートフルプランとは

- ・「障害者・児計画」を含めた5つの文京区の計画の総称

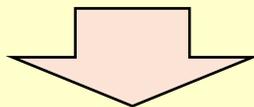
### ▶ 障害者・児計画とは

- ・障害者権利条約と子どもの権利条約の考え方を一層浸透させること
- ・障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し、支え合いながらともに生きる地域社会の実現をめざす
- ・施策の方向性や計画事業を定めて3年間ごとに策定

今年は3年毎の評価を行う年

### 自立支援協議会からの依頼

障害者・児計画（令和3年度～令和5年度）の事業評価についての意見をください



当事者部会では、

“障害及び障害者・児に対する理解の促進（理解促進研修・啓発事業）”

についての意見を出していただきたいと思います。

しょうがいおよ しょうがいしゃ じ たい りかい そくしん りかいそくしんけんしゅう けいはつじぎょう  
 障害及び障害者・児に対する理解の促進（理解促進研修・啓発事業）

もくてき  
 【目的】

しょうがいしゃ じ す な ちいきしゃかい さべつ へんけん ちいき いちいん そだ く  
 障害者・児が住み慣れた地域社会において、差別や偏見なく地域の一人として育ち暮  
 らし続けていけるよう、さまざまな機会を捉えて障害の特性や障害のある人に対する理解を  
 ぶか  
 深めることや、きょうせいしゃかい じつげん はか  
 共生社会の実現を図ること

ないよう  
 【内容】

- ① ちいきしえん ねん かい こうえんかいなど じぎょう おこな  
 地域支援フォーラム（年1回）において講演会等の事業を行う
- ② ところ さくせい はいふ つう しゅうちけいはつ おこな  
 心のバリアフリーハンドブックを作成し、配布を通じて周知啓発を行う

きょうせい ぶんきょうちいきしえん  
 ① 共生のための文京地域支援フォーラム

せいか ひょうか  
 【成果・評価】

れいわ ねんど  
 令和3年度

だい かいちいきしえん かいさい  
 第17回地域支援フォーラム（オンライン開催）



- こうえん やまい いま むかし  
 講演【こころの病の今と昔】
- インタビュー【せいしん やまい え かた とう  
 精神の病から得たもの～いろいろな方とのかかわりを通して～】
- さんかしゃ めい  
 参加者：131名

ほうじん ほんぽ ゆきなりゆういちろうし やまい いま むかし はなし  
 NPO法人エナジー本舗の行成裕一郎氏から「こころの病の今と昔」についてお話を  
 していただいた後、あつ しゅうろう めざ くない じぎょうしょ りよう なかやまみさみし  
 就労を目指して区内の事業所を利用されている中山雅美氏に、  
 しえんしゃ まつおゆうこし き て てんきよ しえんしゃ  
 支援者の松尾裕子氏を聞き手に、グループホームからアパートへ転居、支援者とのかか  
 わりなどさまざま はなし うかが  
 わりなど様々なお話を伺いました。

令和4年度

第18回地域支援フォーラム（オンライン開催）



・講演【生きづらさをかかえる子どもたち～学校現場の事例から～】

・トークセッション

・参加者：107名      アーカイブ視聴：177回

弁護士の杉浦ひとみ氏の講演後、学習支援なごみの北條みつ枝氏、放課後等デイサービスカリタス翼の向井崇氏、保護者の富岡智子氏、NPO法人アクセプションズの古市理代氏を交え、地域での子育てについて様々なお立場からのご発言を伺いました。

令和5年度

第19回地域支援フォーラム（オンライン開催）



第一部 映画「不安の正体～精神障害者グループホームと地域」

第二部 トークセッション

・参加者：88名



映画「不安の正体～精神障害者グループホームと地域」を観た後、映画企画者で弁護士の池原毅和氏、地域住民の立場から清水恵一氏、グループホーム設置者の立場から松下功一氏から、グループホーム建設反対運動についてお話を伺いました。

【今後の取り組み】

第20回地域支援フォーラムでは、障害のある方の就労に対する理解を深めるための講演会を開催する。

② 心のバリアフリーハンドブックの作成・配布

【成果・評価】

- 区内の機関やイベントなどでの配布を行った。
- 令和3～4年度は、学校などの教材として活用された。
- 令和5年度は改訂中であったため、学校に配れなかった。
- 別の障害者差別解消法啓発物を配布した。
- 令和5年度には改訂を行い、第4改訂版を今年3月から発行した。



改訂にあたって

文京区障害者差別解消支援地域協議会での意見など

障害のあるなしに関わらず人との接し方についての掲載、冊子のデジタル化の他、

残した方がよい内容や追加してほしい言葉についての意見とともに、

各障害の特性の表記についてや当事者からの意見聴取を行ったかの意見があった。



令和5年度第3回障害当事者部会

改訂案について各委員より修正案や意見、感想を伝えました。

当事者部会での多くの意見が区で検討されて改訂に活かされました。

第4改訂版発行

今年3月より発行し、8月現在で約6000部を配布。

【今後の取り組み】

令和5年度中に配布できなかった学年にも配布をする。

いけんきにゆう

## 意見記入シート



がつ にち きん かいさいよてい だい かいしょうがいとうじしゃぶかい みな  
\* 10月18日(金)開催予定の第2回障 害 当事者部会で皆さんにお  
うかが ないよう かつよう  
伺 います内容です。このシートをご活用ください。

ちいきしえん

### 「地域支援フォーラム」について

ちいきしえん さんか かんそう いけん  
① 地域支援フォーラムに参加したことはありますか。感想や意見も  
あわせて教おしえてください。

はい ・ いいえ

かんそう いけん  
感想・意見：

た いけん かんそう おし  
その他、ご意見やご感想がありましたら教おしえてください。

こころ  
「心のバリアフリーハンドブック」について

---

- ① 「心のバリアフリーハンドブック」は障 害しょうがいについてわかりやすい内容ないようになっていましたか。感想かんそうや意見いけんもあわせて教えておしてください。

はい ・ いいえ

かんそう いけん  
感想・意見：

その他、ご意見いけんやご感想かんそうがありましたら教えておしてください。